

2020年10月19日

## 人やモノの位置・動きを見える化 位置情報ソリューション「POSITUS(ポジタス)」を発売



POSITUS スキャナ



POSITUS 画面



ビーコン

品名	位置情報ソリューション POSITUS(ポジタス)
システム構成	スキャナ、ビーコン、サーバー、PoE HUB
発売日	2020年10月30日

パナソニック株式会社の100%出資連結会社であるパナソニックLSネットワークス株式会社(本社:東京都港区 社長:林 宏治)は、オフィスなどの建物内にいる人やモノの位置情報をデータ化するソリューション「POSITUS(ポジタス)」を2020年10月30日より発売します。

近年、オフィスでは働き方改革への対応としてオフィスリニューアルと併せABW(※1)の観点を取り入れたワークスタイルの運用が高まっています。しかし、室内での人の動きをデータ化することは、ほとんどできていませんでした。今回発売する、「POSITUS」は、社員の所在確認やグループの出社状況の把握などフリーアドレス運用をサポートするシステムです。

本システムは、BLE発信ビーコン、専用スキャナ、専用サーバー、ネットワーク機器(PoE HUB)で構成。専用スキャナは、PoE HUBからLANケーブル1本で通し給電もされるため電源工事が不要です。オフィス内では、BLE(Bluetooth Low Energy)をベースとしたビーコンの信号を複数の専用スキャナが受信。そのビーコンの受信電波強度(RSSI)を専用サーバーで解析し、ビーコン位置を測位します。さらに、測位された個々のビーコンの位置情報をフロアレイアウト画面へ表示することで、人やモノの位置情報データが表示されます。そのデータを基に、スペースの活用度合いや、人の交流、未活用スペースなどの見える化が可能となり、今後オフィスレイアウトや働き方改善につながるデータとして活用できます。

当社は、位置情報ソリューションを提案、提供していくことで、従業員の働き方や生産性向上、快適なオフィス空間の実現をサポートしていきます。

## <特長>

1. 屋内の人やモノの位置を見える化
2. オフィススペースや休憩室の混雑度をヒートマップで表示
3. 過去1ヵ月の位置情報データをダウンロードし、分析などで活用可能

※1: ABW Activity-based workingの略。仕事内容に合わせて時間や場所を自由に選択できる働き方のこと。

## 【お問い合わせ先】

パナソニックLSネットワークス株式会社 マーケティングセンター

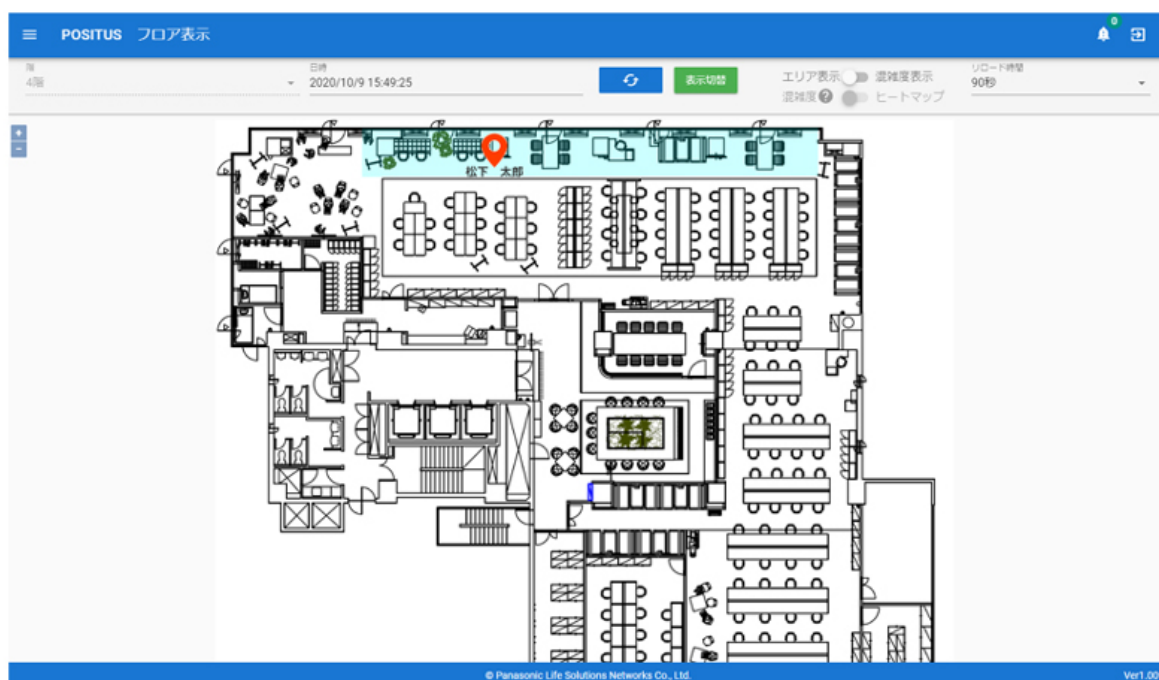
電話: 03-6402-5301 (受付 平日のみ 8:30~17:00)

## 【特長】

1. 屋内の人やモノの位置を見える化

オフィスでの人やモノの所在が確認できます。

POSITUSにより社員がオフィスのどのフロアのどの辺りで仕事をしているのか、プロジェクトなどの共通物がどこにあるのか等、所在確認が容易にでき、これまで探すために費やしてきた時間を大幅に削減させることが可能です。



※ スキャナ設置環境や電波状況により測位精度が保証できない場合があります。

※ ビーコンの移動を追尾する機能は搭載していません。

## 2. オフィススペースや休憩室の混雑度をヒートマップで表示

ヒートマップ表示にすると場所の混雑状況が一目でわかります。オフィス、休憩室やカフェテリアを使用する前に混雑状況が確認できます。



## 3. 過去1か月の位置情報データをダウンロードし、分析などで活用可能

測位した位置情報の履歴データ1か月分がCSV形式でダウンロードできます。

このデータを用いれば、例えば会議室やコミュニケーションエリアの利用状況から最適な活用スペースを検討するといったオフィス運用の改善や、自身の行動の傾向を客観的に把握することで生産性の向上につながるなど様々な業務改善に活用できます。



## 【その他特長】

### ■他のシステムとの連携できるAPI(※2)を用意

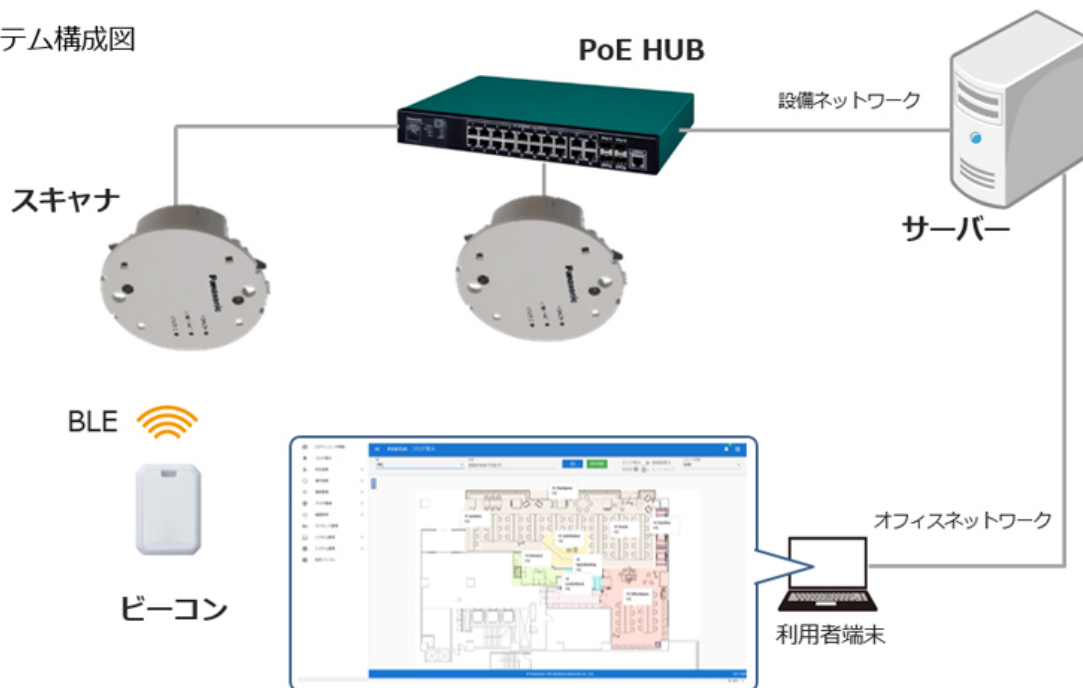
他システムと連携できるAPIを標準装備しています。本APIを活用すれば、他システム側が人の位置情報をベースとした新しいサービスが提供でき、これまでのオフィス環境をより使いやすく快適にアップデートすることができます。



※2:API Application Programming Interfaceの略。外部システムから利用できるようにするソフトウェアインターフェースのこと。

【ご参考】

■システム構成図



■システム仕様

品名	位置情報ソリューション POSITUS (ポジタス)	
スカナ数	1,200台/システム	
ビーコン数	3,000個/システム	
測位精度	~4 m(※3)	
表示画面リロード	手動または90秒	
スカナ	インターフェース	100BASE-TX
	無線インターフェース	Bluetooth Version 4.2
	PoE受電機能	IEEE802.3at
サーバー	OS	RedHat
	Webブラウザ	Google Chrome

※3:スカナ設置環境や電波状況により測位精度が保証できない場合があります。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。  
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。